



## 平成28年度 草の根・人間の安全保障無償資金協力 契約署名式及び小切手供与

2016年11月16日、在パナマ日本国大使館において、草の根・人間の安全保障無償資金協力の契約署名式及び小切手供与が行われ、ミゲル・マジョ保健大臣、ラウル・リベラ・エレラ県知事の他、多くの方々が出席しました。

同式典では、「国立医療リハビリテーションセンター福祉車両整備計画」、「アルカルデ・ディアス保健センター検査室整備計画」及び、「チトレ保健センター救急車整備計画」の被供与団体は、それぞれ大使館との間で契約署名を行い、遠藤大使より案件実施のための資金を受け取りました。

これら3案件の実施により、パナマにおける医療環境の改善に繋がることが期待されます。



式典出席者との記念撮影

## 各案件概要

### 国立医療リハビリテーションセンター福祉車両整備計画

被供与団体：国立医療リハビリテーションセンター財団

供与内容：車椅子用電動昇降装置付き福祉車両

供与額：42,796米ドル

案件概要：国立医療リハビリテーションセンターのあるパナマ県パナマ市は、身体障害者向けの公共交通機関の整備が不十分で、単独移動は困難な状況にあります。国立医療リハビリテーションセンター財団は、貧困層の身体障害者をセンターへ送迎するために、日本政府に福祉車両の要請を行いました。

### アルカルデ・ディアス保健センター検査室整備計画

被供与団体：アルカルデ・ディアス保健委員会

供与内容：臨床検査室の増改築及び臨床検査機器の整備

供与額：69,330米ドル

案件概要：近年、アルカルデ・ディアス保健センターのあるパナマ市北部地域の人口は急増していますが、医療機関の整備は追いついていません。特に、同保健センターの臨床検査室は、経年劣化、手狭なスペース及び検体分析機器不足の問題により、検査を必要とする患者に十分な対応が出来ていません。アルカルデ・ディアス保健委員会は、臨床検査室を改善するために、日本政府に臨床検査室の増改築及び臨床検査機器整備の要請を行いました。

### チトレ保健センター救急車整備計画

被供与団体：チトレ保健委員会

供与内容：救急車

供与額：53,010米ドル

案件概要：チトレ保健センターのあるチトレ市は、エレラ県内で唯一人口が増加傾向にあり、同センターの患者受入数も年々増加しています。しかし、同センターが所有する救急車は故障しており、緊急時には近隣の病院に救急車を要請するか、普通自動車にて患者を搬送しています。チトレ保健委員会は、緊急患者を迅速かつ安全に搬送するために、日本政府に救急車の要請を行いました。